

地球温暖化 防止月間

地球高温化(※)の問題は、私たちの生活にも深く関わってきています。

この冬は、エネルギーの無駄遣いがないか再確認し、自分で無理なくできるエコライフを実践していきましょう。

※川口市は、過こしやすいイメージのある「温暖化」から、より危機感の伝わる「高温化」に名称を変更して使用しています。

京都議定書の約束

日本は、京都議定書において平成20年～24年の間で温室効果ガスの排出量を平成2年に比べ6%削減することを約束しています。平成21年度の日本の温室効果ガスの排出量は約12億トンで、平成2年比で4.1%減、平成20年度比で5.6%減となりました。これは世界的な金融危機による景気後退や海外への工場移転などが要因です。

家庭部門からの排出状況

私たちの家庭から排出される温室効果ガスの排出量は、基準年の平成2年比で26.9%の増となっています。また、家庭でのエネルギー消費の割合が多いのは、暖房や給湯です。特に冬の時期はより多く消費されることから、温室効果ガスを減らすためにもちよっとした工夫を行い、地球にも家計にも優しいエコライフを実践しましょう。

今年の冬はウォームビズ + 節電

“寒いときには着る、過度に暖房機器に頼らない”という原点に立ち返り、ちょっとした工夫で暖房時の室温が20℃でも快適なスタイルで過ごすのが“WARMBIZ(ウォームビズ)”です。WARMBIZ+節電で、電力需要が高まる冬をみんなで乗り越えましょう。

たとえば、こんな工夫で暖かく!

家庭でできること 事業所でできること



寒い場合は、暖かな素材の洋服を着ましょう。機能性素材のインナー(下着)も効果的です。



首・手・足の「3つの首」を暖かくしましょう。厚手の靴下やタートルネックの選択も。



鍋料理などで体も部屋も暖めましょう。ショウガや唐辛子などを使った料理も体が温まります。



食生活を整えて寒さに強い体を作りましょう。朝はしっかり食べましょう。



窓から外気が入り、暖気が逃げていきます。カーテンの使用や断熱シートを活用しましょう。



暖かい空気は天井付近にたまりません。空気が循環するよう扇風機などを使用しましょう。



照明や空調機の買い替えは省エネ製品を! LED照明は一般電球比で電気使用量は1/8、寿命は40倍!



使用していないエリア(休憩室や通路など)の消灯や空調を停止する。



平成23年度「地球高温化防止」 絵画コンクール最優秀賞決定

小学3～6年生と中学生を対象に募集し、231の応募作品の中から最優秀賞が決定しました。



中学生の部
井上 奈美さん



小学生の部
栗原 英伸さん

「チャレンジ・エコライフ」の結果と冬の節電のお願い

夏の節電の取り組みの一環として実施しました「チャレンジ・エコライフ」に、多くのかたのご参加をいただきありがとうございました。まだ電力の供給が安定している状況ではないことから、引き続き適正な電気の使用をお願いします。

参加世帯数	1,829世帯
電気使用量(前年)	856,325kWh
(今年)	668,022kWh
電気使用量削減率	22.0%

市の主な省エネ対策

- ・冬期は公共施設の温度設定を18℃とします。
- ・昼休みの時間帯は業務に支障のない範囲で消灯しています。
- ・水曜日は、原則的にノーカーデーとしています。
- ・施設の改修や建て替えの際は、省エネ機器の導入や太陽光発電システムなどの自然エネルギーを活用しています。(今年度は戸塚図書館や神根福祉センターのLED照明改修・上青木保育所や神根福祉センターに太陽光発電を設置)

問い合わせ…環境総務課 ☎048-228-5376 FAX048-228-5322